

FISHING トピック No.26

すいそう 水槽のリニューアル

九州北部に2年ぶりの「春一番（春先に初めて吹く南寄りの強風）」が吹きましたね！春のぽかぽか陽気が待ち遠しくてたまらない今日この頃…。もし少年自然の家では新年度に向けてエントランスホールの水槽のリニューアル作業に取り組んでいます。さて、突然ですが



みなさんは『アクアテラリウム』を知っていますか？お家でやっているという人もいるかもしれませんが。アクアテラリウムとは、水槽の中に水中部分と陸地部分を作り、水中で魚やエビなどの生き物を育てながら陸地部分に植物（コケ）を植えて観賞する水槽のことです。自然の環境を水槽の中に再現します。

もし少年自然の家にもスタッフ「かまじい」お手製のアクアテラリウムが完成予定！メダカやシュレーゲルアオガエルなどの生き物たちの日常を観察することができます。生き物たちは天敵に見つからないように自然界では身を潜めて暮らしているため、簡単に見つけることができません。水槽の中に隠れている生き物たちをじっくりと観察して探してみよう！コケの下や石の間にもいるかも？そして、アクアテラリウム水槽とは別に紫川の生き物を観賞できる



水槽も準備中！今回は展示予定の魚を紹介いたします。まずは『オヤニラミ』日本では珍しいスズキ目の純淡水魚です。眼状紋（眼のような模様）があるのが特徴的！エラブタを広げた姿を正面から見ると目が4つに見えることから「よつめ」と呼ばれることもあります。続いては『ヤマトシマドジョウ』日本固有主のドジョウで流れが緩やかな中流～下流に暮らしています。食欲旺盛で砂の中にある小型の水生生物や藻などをモリモリ食べるよ！オヤニラミ・ヤマトシマドジョウは環境省

レッドデータブックに指定されている魚です。環境の悪化や生活空間が消滅していくと出会うことができなくなってしまうかもしれません。みなさんが生き物たちにできることは何か考え行動してみてください。そして、今の豊かな自然環境を後世に残していきたいと思います。